

2016年12月18日

第16回国際スラヴィスト会議（2018年8月20日～27日 ベオグラード）

発表希望者募集のお知らせ

このたび、国際スラヴィスト協会幹部会で定められた規定に基づき、2018年8月にベオグラードで開催される第16回国際スラヴィスト会議に参加する研究発表を、以下の要領で募集します。

日本スラヴィスト協会会長 伊東一郎

1. 発表希望者は、以下の事項を A4 用紙に記入し、.doc または.pdf フォーマットで、slavist.japan2018@gmail.com まで、2017年1月10日まで（締め切り厳守）にお送りください。発表題目・概要は、現時点では日本語で結構です。なお、発表は未公開のものに限ります。論文・学会口頭発表等で公開済みものは、発表言語にかかわらず、ご遠慮ください。

氏名・所属・研究テーマ・主要業績3点

希望する分科会・セッション（別紙分科会一覧を参照のこと）

発表題目と400字程度の概要

発表言語およびレジュメ執筆言語

ディスカッション等で運用可能な言語

- ・本会議に使用可能な言語は、すべてのスラヴ語ならびに英・仏・独です。
- ・発表言語とレジュメ執筆言語は、原則別とします。

2. 発表候補者は、国際スラヴィスト協会の定める国別参加枠に基づいて、日本スラヴィスト協会が選定します。なお、現在国際スラヴィスト協会から日本に割り当てられている枠は5名です。

3. 上記のとおり参加枠が限られていることから、国際スラヴィスト会議の趣旨ならびに歴史的経緯をふまえ、日本代表の選定基準を以下のように定めます。

(1) 博士号取得あるいはそれと同等の研究業績があること。

(2) 大学あるいはこれと同等の機関でスラヴ語・スラヴ文学・スラヴ文化に関わる教育・研究に従事していること（常勤・非常勤は問わない）。

(3) 複数のスラヴ域に関わる研究テーマで、学術誌への論文掲載等一定の業績があること。

(4) 上記 3 点に加え、複数のスラヴ語で討論やプレゼンテーションができることが望ましい。

4. 発表者の最終決定は、国際スラヴィスト協会幹部会の承認を経て日本スラヴィスト協会に通知されます。通知後はスラヴィスト協会事務局から当事者に連絡します。

以上